

第5回千葉県誕生150周年記念事業官民連携会議

令和6年10月24日（木）

1 開会

2 挨拶

3 委員紹介

4 議事

（1）千葉県誕生150周年記念事業の取組結果について（経済波及効果等）

（2）その他

5 閉会



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

**議事（1）千葉県誕生150周年記念事業の取組結果について
（経済波及効果等）**

千葉県誕生150周年記念事業の取組について

千葉県誕生150周年を、県民の郷土への愛着や誇りを一層高めるとともに、県内外から人を呼び込む絶好の機会と捉え、県内全域で1年間にわたり事業を展開。

● 県・市町村

・ 県

部局横断的な取組（推進本部会議・庁内連絡会議）

中央行事：例年、県民の日中央行事を幕張メッセで開催してきたが、幅広い世代の県民がふるさと千葉の魅力を再発見し愛着を深められるよう、県内各地域（松戸市（オープニング）・勝浦市（フィナーレ））でイベントを開催。

（今後も各地域で開催予定）

地域行事：地域振興事務所が地域を越えて連携（令和5年度：印旛・香取・海匝、令和6年度：印旛・香取・海匝・山武）市町村事業と連携したツアーの実施（君津） 等

・ 市町村

県内全市町村が千葉県誕生150周年記念事業を実施（92事業）、市町村が連携して広域で事業を実施（8事業 23市町村）

● 民間

官民連携会議の設置

官民連携：ちば150周年記念事業パートナー登録（385者）、千葉県誕生150周年記念ロゴマークの活用（829件）など

民間連携：県立商業高校と山崎製パン（株）との連携、商業施設連携、フィナーレイベント（ビーチクリーン・手つなぎ）への協力（（公財）イオン環境財団、イオンリテール（株）、（株）イトーヨーカ堂、東日本旅客鉄道（株）、（株）千葉銀行ほか）など

千葉県誕生150周年記念事業 フィナーレイベント

千葉県誕生150周年記念事業の集大成として、続いていく未来へのメッセージを発信するとともに、県民がふるさと千葉への愛着や誇りを育むことができるよう、本県の多様な文化や食等の魅力を知っていただくための参加・体験型イベントを実施。

令和6年6月15日（土）AM 九十九里浜

ビーチクリーン・人文字、手をつなぐイベント等

・ビーチクリーン・人文字

会場：九十九里浜5海岸（片貝・本須賀・屋形・白里・不動堂）

参加者：約2,500人、他に運営ボランティアスタッフ378人

（内訳：片貝海岸757人、本須賀海岸251人、屋形海岸327人、
白里海岸・不動堂海岸 約1,200人

※白里海岸・不動堂海岸はギネス挑戦者が任意で参加したため、概数

・手をつなぐイベント

会場：九十九里有料道路（片貝～白里IC）

参加者：4,554人

（ギネス記録「手首をつないだ人の最も長い列」に挑戦。これまでの最高記録は4,222人。）

※手をつないでいた時間は57秒。 ※時間が3秒足りず、記録更新とはならず。



ビーチクリーン





人文字 (CHIBA)



人文字 (150th)



人文字 (未来へ)



手をつなぐイベント (ギネス記録挑戦)



令和6年6月15日（土）夕方 勝浦湾

漁船パレード、物産販売等

坂崎千春氏がデザインしたチーバくんの大漁旗を掲出

会 場 三日月シーパークホテル勝浦第2駐車場

内 容 ● 大漁旗を掲げた漁船（30隻）が勝浦湾内をパレード。
● 和太鼓（「和太鼓凧」）のイベント、地元の物産販売なども実施。

来 場 者 数 300人以上（会場となった三日月シーパークホテル勝浦第2駐車場以外からも見られたため）



令和6年6月16日（日） 勝浦市芸術文化交流センター

ホール 13:00～16:00

- 第1部 ● 万祝フェスタ ※ 総合ディレクター北川フラム氏が登壇
- 第2部 ● 小中高校生による絵はがきコンクール優秀作品表彰式
● 多様な参加者によるダイバーシティ宣言
- 第3部 ● 習志野市立習志野高等学校吹奏楽部等によるステージ
● フィナーレ（150周年記念事業の振り返り）

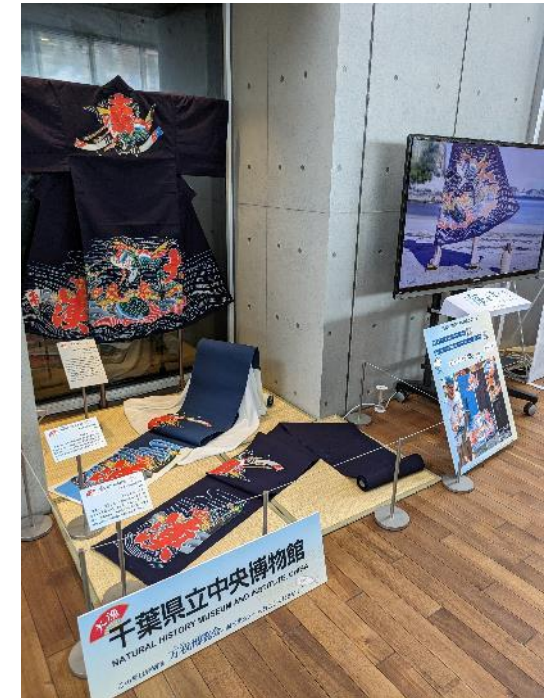
ロビー 10:00～16:00

- 千葉県誕生150周年記念パネル展示
- 「未来へつなげたいふるさと」ポスターコンクール入賞作品展示
- 大漁旗・万祝展示
- アート体験コーナー（レジンアート、千葉大学による万祝絵付け体験等）

屋外（駐車場） 10:00～16:00

- ステージイベント（ブレイキン、習志野市立習志野高等学校吹奏楽部演奏、「和楽器集団切腹ピストルズ」ステージ等）
- アーバンスポーツPRブース等
- 鶴原の大名行列、神輿
- 県立博物館・美術館ワクワク体験コーナー
- 出張かつうら朝市コーナー
- 市町村・庁内各課PRブース
- グルメコーナー

来場者数 合計 約6,600人（うち、ホールイベントは2,100人）





万祝フェスタ



絵はがきコンクール優秀作品表彰式



ダイバーシティ宣言



習志野市立習志野高等学校吹奏楽部によるステージ



フィナーレ





ロビーイベント



展示



アート体験コーナー



屋外ステージイベント



ブレイキン



鶴原の大名行列、神輿



出張朝市



千葉の魅力発見コーナー（市町村ブース）



千葉の魅力発見コーナー（庁内ブース等）



千葉の魅力発見コーナー（その他）

千葉県誕生150周年記念事業 経済波及効果

【算出結果】

170.89億円

- ・ 来場者 : 230万人 (県 36万人 市町村 194万人)
- ・ 来場者消費額 : 173億円
- ・ 事業費 : 21.85億円 (県 5.80億円 市町村 16.05億円)

※150周年記念事業補助金は二重計上とならないよう県事業費には計上せず

- ・ 事業費21.85億円に対して、7.8倍の経済波及効果

(参考) 算出方法

1 需要増加額の把握

- ① 来場者消費額 : 各記念事業の主催者から来場者数を聞き取りアンケート結果や統計資料などから消費単価を設定
- ② 事業費額 : 市町村からの実績報告等により把握

2 産業連関表により算出

- 1で算出した「来場者消費額」及び「事業費額」を需要増加額とし、「平成27年千葉県産業連関表」により算出

<内訳>

【単位：億円】

	合計	直接効果	第一次間接効果	第二次間接効果
経済波及効果	170.89	117.41	34.43	19.04

直接効果・・・新たに発生した消費や投資によって、その需要を満たすために、直接的に発生した生産額

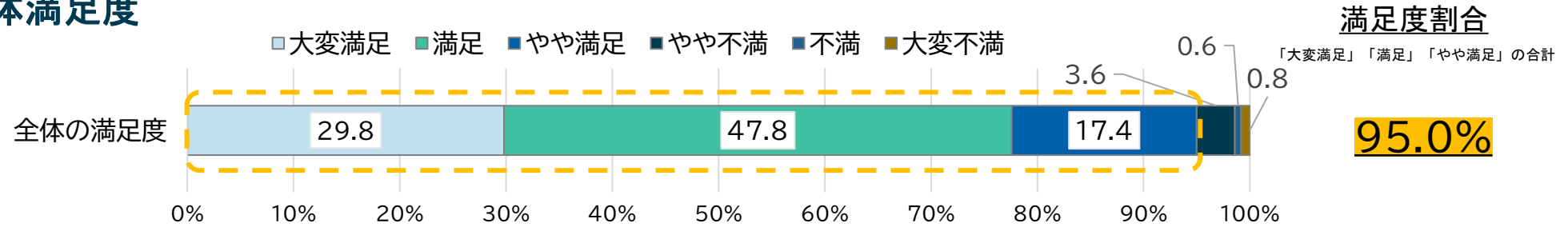
第一次間接効果・・・直接効果によって生産が増加した産業で原材料等を満たすために、新たに発生する生産誘発

第二次間接効果・・・直接効果と第一次波及効果で増加した雇用所得のうち消費に回された分により、各産業の商品等の生産増加

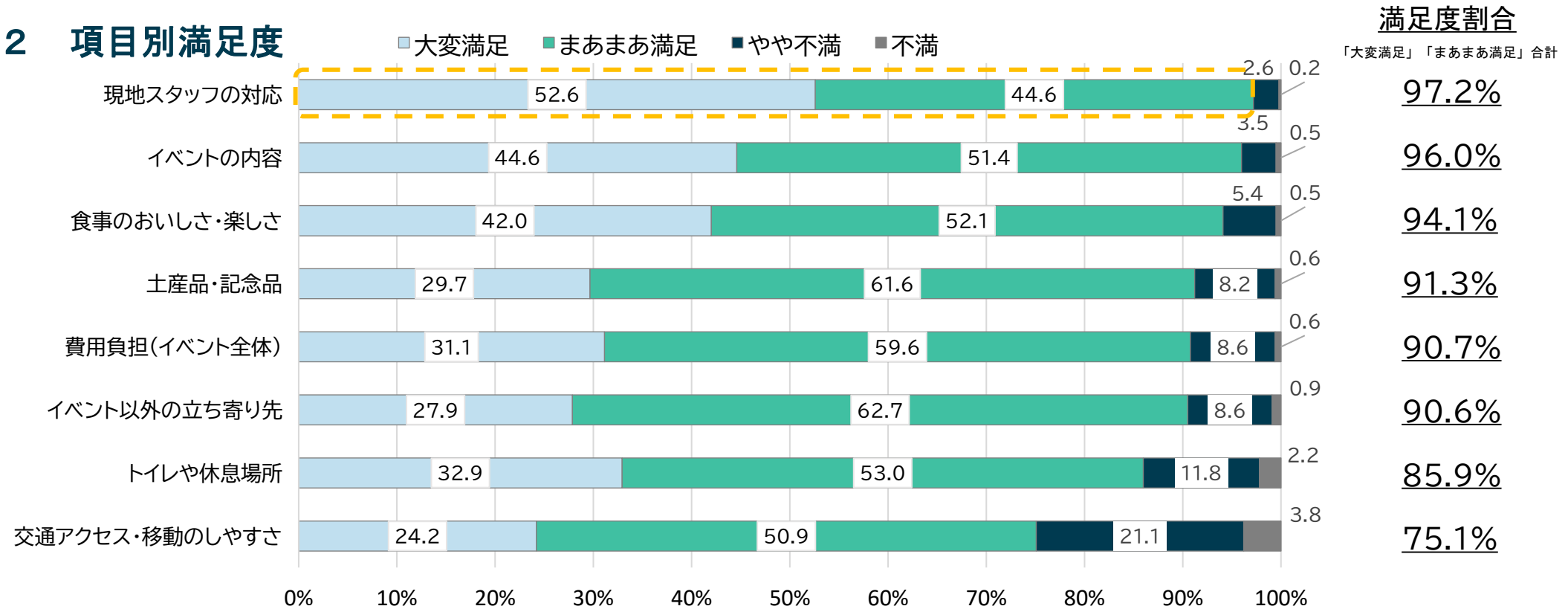
【来場者アンケート結果】

150周年記念パレードや百年後芸術祭等、主要なイベント会場にて対面によるアンケートを実施（計1,257件回収）

1 全体満足度



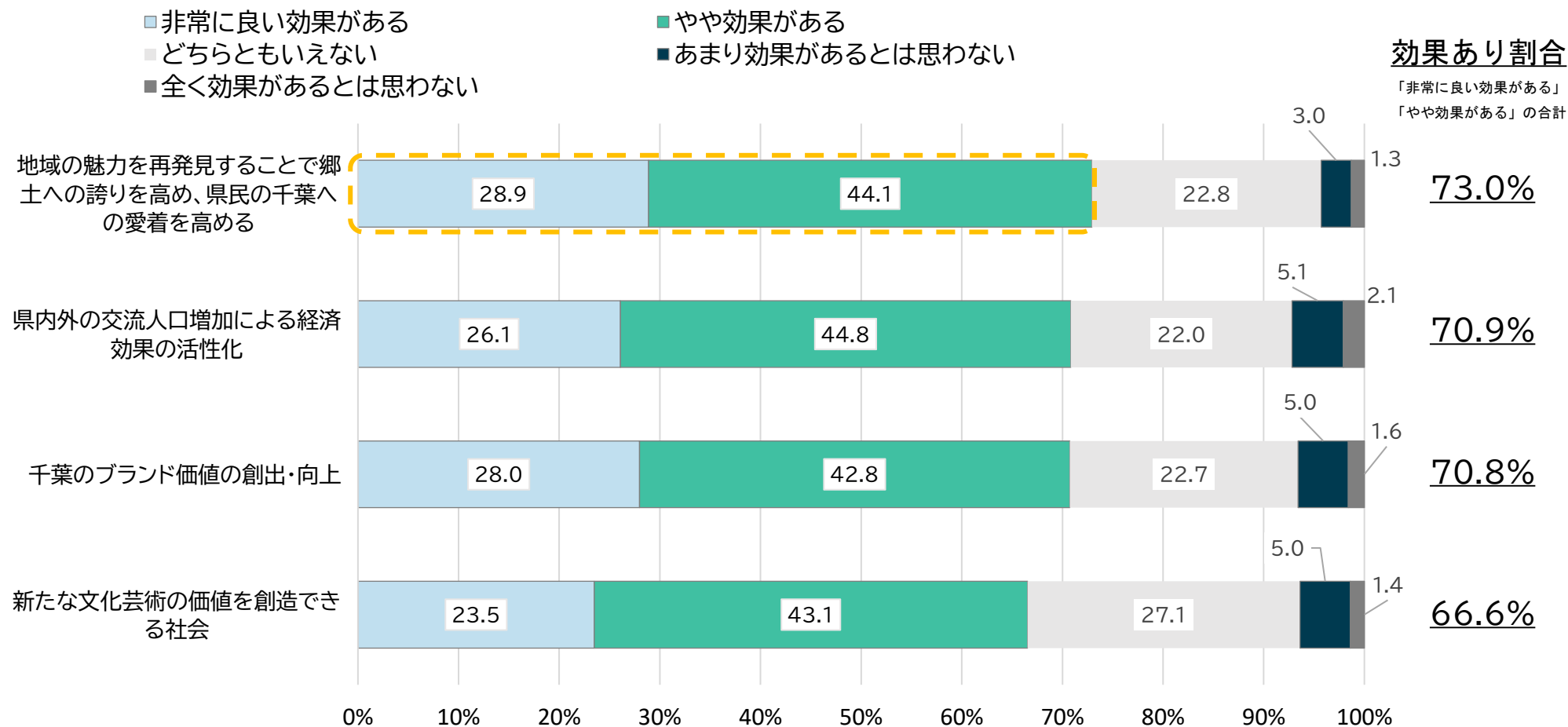
2 項目別満足度



【WEBアンケート結果】

150周年記念事業終了後、1都4県（千葉・東京・茨城・埼玉・神奈川）在住者2,000名（千葉県1,600名、他400名）を対象にWEB上でアンケートを実施

1 イベント開催効果について（回答者2,000名のうち、イベント参加者706名回答）

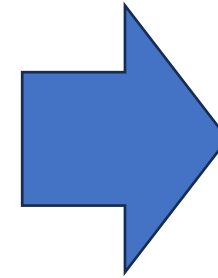




千葉県誕生150周年記念事業 取組の成果について

- ・地域の特産品や観光資源を活用した事業展開により、千葉の海、山、農産物や、歴史・文化など、多様な魅力を県内外の人にアピール。
- ・自治体のみならず民間企業を巻き込んだ記念事業の実施により、事業規模が拡大し、県全体の経済の活性化に寄与。
- ・多様な主体が連携し、各種イベント、祭りの開催や地元産品の販売などを実施することで、イベント等自体の規模拡大が図られただけでなく、今までにないネットワークが生まれ、今後の財産に。

- ・地域の歴史や文化に着目したイベントや祭りが県内全域で開催されるとともに、イベント各種ツアーも実施されたことにより、県内外の人が改めて千葉を巡り、魅力を再認識する機会に。
- ・伝統や歴史を活かしつつ、現代のアートやエンターテインメントと融合させた芸術祭が実施され、新たな文化芸術創造の足掛かりに。



千葉のブランド価値の創出・向上

地域経済の活性化

官民による多様な連携の促進

地域の魅力の再発見

新たな文化芸術の創造

千葉県誕生150周年記念事業の取組を通じて得られた成果を一過性のものとせず、未来へ引き継いでいく。